50 期卒業生による進路講演会が開かれました(2026.10.9)

本校では各学年が工夫し、さまざまなゲストをお招きして講演会を随時開き、生徒の視野を広げる取り組みを続けています。内容によって１学年単独であったり、複数の学年が共催したりと形態は様々ですが、今回は５０期卒業生、すなわち 40 代半ばで、まさに社会の第一線で活躍している先輩たちの旬な話を聴ける貴重な機会ですので、受験を控えた高３以外の５学年が一堂に会しました。以下、司会進行を務めた５０期卒業生である国語科Ｎ先生によるご報告です。

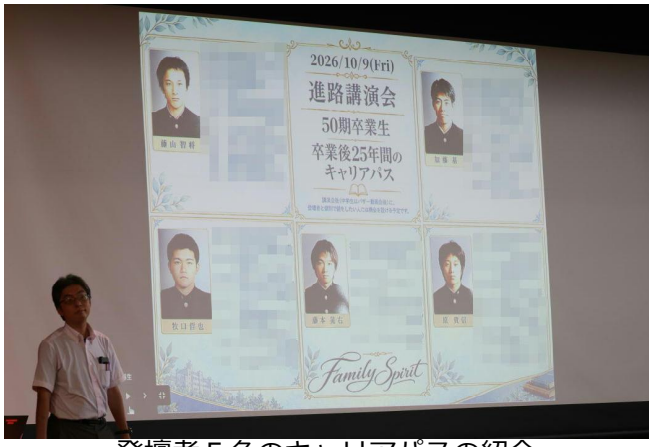
本校は卒業後の同窓会の交流も盛んです。東京・大阪・名古屋・福岡・鹿児島等の各地区では毎年、卒業期を問わない地区ごとの同窓会が開催されています。また、同期の仲間達は卒業後何十周年といったタイミングで母校に集って旧交を温めます。

今年、50 期の卒業生が卒業 25 周年の同窓会を 10 月 10 日に開くことになりましたが、せっかく鹿児島に集うなら在校生に何かしら還元したいという申し出がありました。そこで、50 期の有志５名による在校生向けの進路講演会が 10 月９日の６・７限に開催されることとなりました。

登壇者は、藤山智将氏（警察庁）、原貴信氏（長崎大医師）、加藤基氏（鹿児島大医師）、牧口哲也氏（ＪＲ東海）、藤本晃右氏（TURN　Technology 代表）の５名。それぞれが、自身の高校・大学時代の進路選択についての話や、就職後のキャリアについて熱く語ってくれました。今の生徒達に望むこと、これからの社会で必要だろうこと、「ファミリースピリット」の精神で先輩後輩や仲間達と手をとりあっていくことなど、在校生達に様々なメッセージが送られました。

ともすれば目の前の学校生活だけで頭が一杯となったり、大学進学が「手段」ではなく「目的」となったりしがちな在校生達にとっては、卒業後の自分の人生航路や、進んだ先で活躍して日本や世界をより良くしていくことについて、思いを馳せることが出来る有意義な時間になったようです。

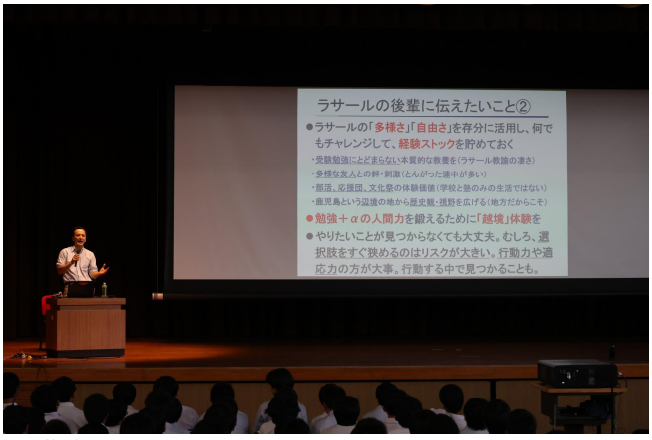
話を聞いた在校生達が、やがて、未来の後輩達に自分たちの活躍を語ってあげられる日がくることを願ってやみません。



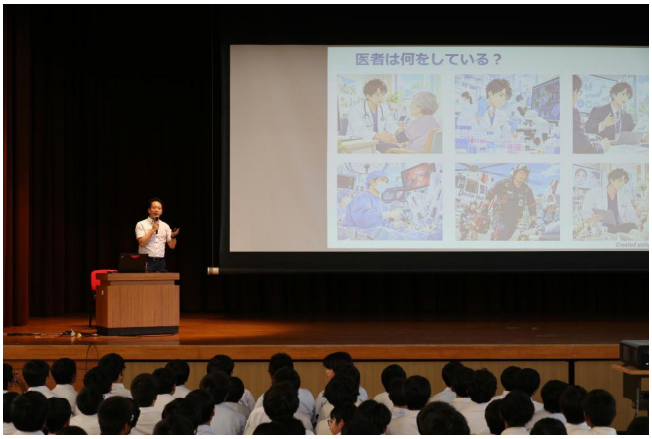
登壇者５名のキャリアパスの紹介


司会が登壇者を紹介





藤山氏の講演

原氏の講演




加藤氏の講演




牧口氏の講演





藤本氏の講演